

平成 24 年度 第 3 回 鎌倉市農業振興協議会議事録（概要）

日 時 平成 24 年 8 月 22 日（水） 15 時 00 分～16 時 00 分

場 所 鎌倉市役所 822 会議室（第四分庁舎 2 階）

出席委員 14 名

河野会長、石井副会長、安齊純子委員、安齊清一委員、小澤委員、梶谷委員、
小泉委員、高橋委員、加藤（田伏委員代理）、林委員、盛田委員、山中委員、
山本委員、吉川委員

欠席委員 6 名

柿澤委員、杉原委員、中島委員、鍋田委員、藤代委員、吉田委員

事 務 局 加藤産業振興課長、渡邊産業振興課農水担当係長、上林農業委員会事務局事務
担当係長、青木産業振興課副主査

議 事

1 議題

（1）平成 24 年度「鎌倉市農業振興協議会報告書」について

2 その他

事 務 局：定刻になりましたので、ただいまから、平成 24 年度第 2 回鎌倉市農業振興協議
会を始めます。

配布資料について確認をします。本日お配りしたものは、次第、「鎌倉市農業振
興協議会報告書(案)」、資料 1「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)
への意見一覧」、資料 2「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)へ
の修正・追加」、「平成 24 年度第 3 回 鎌倉市農業振興協議会会議概要」、以上
5 点です。資料に不足はありませんか。

本日は、今期最後の協議会ということで、事務局で内容の修正及び追加を行
いました、「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)」の内容について、
改めてご確認をいただきます。進行は、会長にお願いいたします。

それではよろしく願いいたします。

会 長：皆様、暑い中お集まりいただき、ありがとうございます。それでは議題に入り
ます。

まず、「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)」について、事務局か
ら説明をお願いします。

事 務 局：お手元の資料「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)」及び資料 1、
資料 2 をご覧ください。

前回協議会でも提示しました、「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)」ですが、先ほど説明しましたとおり、文章について表現の修正を行うとともに、表の追加を行いました。

資料 1 「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書への意見一覧」をご覧ください。7 月 11 日開催の第 2 回会議で皆様に報告書を見ていただいたうえ、いただいた意見を取りまとめたものです。内容としては、「農業をやりやすい環境を作ること」、「地域の人達と話し合いをしていくことは大切な一歩であり、話し合いを行うことで、地域がつながっていく。」、「作業を手伝う援農ボランティアを受け入れる。」、「若い人達を対象とした体験農園をやってみる。」、「地域全体で盛り上げて、農業をしやすい環境づくりをすることが一番大切である。」となっています。

次に、資料 2 「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書への修正・追加」をご覧ください。これは、「平成 24 年度 鎌倉市農業振興協議会報告書(案)」のうち、8 ページから 9 ページに掲載しました「6 新たな施策の提案」の「(1) 担い手育成について」を「(1) 担い手育成支援事業」に改めるとともに、内容について精査を行いました。また、10 ページに、「(4) 交流の場づくり」を追加しました。以上です。

会 長：ありがとうございます。事務局からの説明にもありましたが、本日は、提案する施策について、資料 1 と資料 2 を基に、もう少しつめていきたいと思えます。事務局から人・農地プランを踏まえた「担い手育成支援事業」が提案されていますが、いかがでしょうか。

委 員：資料 2 「6 新たな施策の提案」のうち、(ア)「就農環境支援」の中で、「また、就農者には、農業資金のスーパー L 資金の当初 5 年間の無利子化などの資金面での支援を受けることが可能であるというメリットがある。」とありますが、これは認定農業者の誤りではないでしょうか。

事 務 局：ご指摘のとおりですので、修正します。

会 長：では、残りの(イ)「担い手育成・確保」、(ウ)「援農ボランティア育成」、(エ)「相談体制の充実」及び(オ)「鎌倉ブランド体制支援」についてはいかがでしょうか。

委 員：特に、不足点はありません。

委 員：問題はないと思えます。

委 員：特にありません。

委 員：他に、修正点はありません。

副 会 長：よろしいかと思えます。

会 長：それでは、「(1) 担い手育成について」については、皆様のご了承をいただきました。

次に、「(4) 交流の場づくり」ということで、事務局より、前回協議会で皆様からいただいた意見として、市民農園以外に、多くの市民が農業に触れることで、農業者との相互理解を深める場を設けるという意味で「6 新たな施策の提案」に追加したとのことですが、こちらは、いかがでしょうか。

委員：私は、購入者の立場なので、よくわかりません。

委員：交流の場づくりということで、市内には大きな施設がなく難しい中で、親子や若い人達が楽しめるような場を定期的で開催できたら、農業者と市民との出会いの場も増えていくのではないかと思います。

会長：市民の皆様からは、そのような意見がありました。他に意見はありますか。時間の制約もありますので、確認させていただいた内容の報告書への修正・追加については、私と副会長にお任せいただくことでよろしいでしょうか。

<出席委員全員 了承>

ありがとうございます。それでは、事務局から、お願いします。

事務局：ご協議、報告書についてご確認いただき、ありがとうございました。

報告書の文章の修正などは、会長、副会長にお任せいただくということで、ご了承をいただきました。

なお、本日欠席の委員の方へは、会議内容報告と報告書について説明をし、了解をいただきます。

報告書については、完成後、市長へ提出させていただきます。

提出にあたっては、会長、副会長にお願いいたします。

続きまして、今後の農業振興協議会について、ご説明いたします。

前回協議会でもお話しさせていただきましたが、農業振興協議会は、継続を予定しています。

委員については、所属されている団体からの推薦もごございますので、後日委嘱をさせていただきます予定です。

準備が出来次第、ご連絡をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

会長：いかがでしょうか。特にないようでしたら、また、事務局から、ご連絡をいただくということで、よろしいでしょうか。

本日が、今回の任期内で、最後の協議会となります。

皆様、長い間、お疲れ様でした。

事務局：本日は、ありがとうございました。長期間の協議に感謝申し上げます。

ありがとうございました。